

日本工業標準調査会標準部会(第31回)議事要旨

- 1 日 時:平成18年4月18日(火)10:00 – 12:00
- 2 場 所:経済産業省1120共用会議室 別館11階
- 3 出席者:二瓶部会長、岩井委員、大山委員、佐野委員、菅原委員、田中委員、富田委員、樋口委員、吹譯委員、前原委員、宮入委員、矢萩委員、若井委員
- 4 議 題:
 - 4.1 前回標準部会(書面審議)の結果報告について【報告】
 - 4.2 国際標準化活動基盤強化アクションプランの実施状況と見直しについて【審議】
 - 4.3 平成18年度標準化業務計画について【審議】
 - 4.4 平成18年度新規調査研究テーマについて【審議】
 - 4.5 JISの改正について【審議】
 - 4.6 平成18年度工業標準化審議計画について【審議】
 - 4.7 専門委員会に属すべき者の指名について【審議】
 - 4.8 特許権等を含むJISの制定に関する手続きについて【審議】
 - 4.9 その他
- 5 議事概要:
 - 5.1 前回標準部会(書面審議)の結果報告について
事務局から、資料2に基づき第30回書面審議の結果が報告された。
 - 5.2 国際標準化活動基盤強化アクションプランの実施状況と見直しについて
事務局から、資料3-1-1～資料3-2に基づき説明があり、以下のような意見があった。
 - ・電気電子分野等アジア諸国と競合する分野における国際標準の共同提案のあり方について検討してほしい。
 - 5.3 平成18年度標準化業務計画について
事務局から、資料4-1-1～資料4-2に基づき説明があり、以下のような意見があった。
 - ・標準化教育プログラムの積極的な普及を期待する。
 - ・家電の多機能化の進展による使いにくさが問題になっていることから、今後「使いやすさ」の視点からの標準化が重要と考える。
 - ・標準化とはなにか、という基本的な概念そのものの標準化が必要である。

5.4 平成18年度新規調査研究テーマについて

事務局から、資料5に基づき説明があり、異議無く了承された。

5.5 JISの改正について

事務局から、資料6に基づき説明があり、異議無く了承された。

5.6 平成18年度工業標準化審議計画について

事務局から、資料7に基づき説明があり、異議無く了承された。

5.7 専門委員会に属すべき者の指名について

事務局から、資料8に基づき変更委員の説明があり、異議なく指名された。

5.8 特許権等を含むJISの制定に関する手続きについて

事務局から、資料9に基づき説明があり、異議無く了承された。

5.9 その他

・次回の開催について

次回標準部会は、夏頃を予定し、日程を調整することとされた。